樹脂化粧板「アルパレージ」「バスミュール・サニタリーゾーンパネル」

お客様用

メンテナンス方法

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

■お手入れの方法

①ペーパーモップなどでホコリを取ります。
②雑巾で水拭きしてください。

水拭きでは取れない頑固な汚れが溜まっている場合

頑固な汚れ

①ペーパーモップなどでホコリを取ります。
②十分に絞った雑巾もしくはスポンジに中性洗剤を含ませ汚れを拭き取ります。
③最後に洗剤を残さない様に水拭きしたあと、空拭きしてください。洗剤成分が残っていると、変色の原因となります。

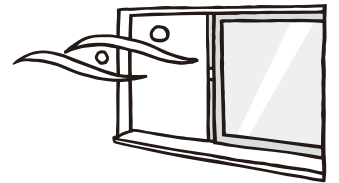
カビ取り剤などの強アルカリ・漂白剤または、強酸の洗剤を使用する場合には短時間(30分以内)の使用にとどめ、使用後には確実に洗い流してください。変色の原因となります。また、ワックスなどの艶出し成分を含む洗剤は使用しないでください。

■おそうじのポイント

こまめな換気
換気扇を回す、窓を開けるなど、十分に換気をしてください。
カビは湿気を好みます。カビはお風呂掃除の最大の敵であり、洗剤を使っても容易に取り除けません。

脱衣所のおそうじ
化粧品やヘアケア商品などが付着する可能性があります。放置したままにしないでこまめにお掃除してください。
そのままにしておくと変色の原因となります。

トイレのおそうじ
便器のお掃除と同じように壁面もこまめにお掃除してください。
尿などを付着したままにしておくと化粧板の変色・劣化の原因となります。

お風呂のおそうじ
まだ濡れているうちに手早く汚れを落とし、45°C程度のお湯でさっと流してください。
その後、冷水をかけて浴室内を冷ました後に換気を行なってください。
カビは熱と乾燥に弱いため、発生を抑制する効果があります。

■管理上の注意

●毛染め液などは化粧板を汚染させますので、付着させないでください。
●化学薬品や油・溶剤(ベンジン・アルコール等)は使用しないでください。付着したままにしておくと化粧板の変色、劣化の原因となります。
●お手入れの際はナイロンたわしやスチールウール、クレンザーなどは使用しないでください。
　化粧板の傷付きの原因となります。
●ドライヤーやストーブなどの熱を化粧板の表面に直接当てないでください。反りや変形の原因となります。
●殺菌灯は使用しないでください。直接照射されますと変色が発生します。
●化粧板に釘・ビスを打つ場合は施工業者と相談の上、行なってください。

●お問合せ

フクビ化学工業株式会社

本社／福井市三十八社町33の66　☎(0776)38-8013　〒918-8585

東京		大阪		名古屋	
建材	☎(03)5742-6301	建材	☎(06)6386-6950	建材	☎(052)855-2332
内装	☎(03)5742-6303	内装	☎(06)6386-6951	内装	☎(052)855-2333

北海道	☎(011)896-7500	盛岡	☎(019)654-7511	仙台	☎(022)287-3471
東関東	☎(029)841-7611	宇都宮	☎(028)636-3521	北関東	☎(048)661-0400
千葉	☎(043)247-3651	西東京	☎(042)529-3911	神奈川	☎(045)470-1050
新潟	☎(025)241-7832	北陸	☎(0776)38-8010	静岡	☎(054)288-3600
京都	☎(075)662-2315	岡山	☎(086)232-0601	広島	☎(082)246-7211
高松	☎(087)822-2301	福岡	☎(092)471-5800	鹿児島	☎(099)259-0220
沖縄	☎090-1943-2112				

http://www.fukuvi.co.jp

ET028　2014. 4.改 Ⓣ